



平成21年4月14日

各位

会社名 大成建設株式会社
代表者名 代表取締役社長 山内 隆司
コード番号 1 8 0 1
上場取引所 東証・大証・名証 各一部
問合せ先 執行役員経理部長 富岡 守
電話番号 03-3348-1111 (大代表)

業績予想および配当予想の修正について

当社は、本日開催の取締役会において平成21年3月期の期末配当予想を修正することを決議いたしましたのでお知らせいたします。また、平成20年11月12日に公表いたしました平成21年3月期の業績予想を下表の通り修正いたします。

記

1. 連結業績予想

平成21年3月期 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,710,000	1,000	△8,000	△13,000
今回修正予想 (B)	1,640,000	△700	△11,000	△24,200
増減額 (B - A)	△70,000	△1,700	△3,000	△11,200
増減率	△4.1	—	—	—
前期 (平成20年3月期) 実績	1,711,713	48,856	39,903	24,446

2. 個別業績予想

平成21年3月期 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,350,000	1,000	△3,000	△9,000
今回修正予想 (B)	1,295,000	2,900	△2,600	△23,200
増減額 (B - A)	△55,000	1,900	400	△14,200
増減率	△4.1	190.0	—	—
前期 (平成20年3月期) 実績	1,369,724	33,090	30,128	12,233

3. 業績予想の修正理由

個別業績につきましては、売上高の減少があったものの、工事採算の好転および販管費の削減により営業利益・経常利益ともに計画を上回る見通しです。

しかしながら、不動産デベロッパーの相次ぐ破綻に伴い計画折り込み額に対し追加損失が約131億円（損失処理総額は約221億円）および株式市況の低迷に伴い投資有価証券評価損が同じく約31億円（損失処理総額は約38億円）発生したことなどにより当期純損失が拡大する見通しであるため、個別業績予想を修正いたします。

連結業績につきましては、連結子会社である有楽土地(株)において、マンション市況の低迷に伴いたな卸資産評価損を追加計上したため、営業利益・経常利益・当期純利益ともに業績予想を下方修正いたします。

4. 配 当 予 想

基 準 日	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	年 間
前 回 予 想	円 銭 —	円 銭 3.00	円 銭 —	円 銭 3.00	円 銭 6.00
今 回 修 正 予 想	—	—	—	2.00	5.00
当 期 実 績	—	3.00	—	—	—
前期（平成20年3月期）実績	—	3.00	—	3.00	6.00

5. 配当予想の修正理由

当社は、長期的な安定配当を基本方針として、将来の事業展開に備えるために内部留保の充実を図りながら、業績の好調な時は特別配当等により株主に利益の還元を行うこととしております。

しかしながら、「3. 業績予想の修正理由」に記載した理由により多額の当期純損失を計上し、株主資本を大きく毀損させることから、誠に遺憾ながら、資本充実を図るべく1株当たりの普通配当を当初公表から1円減配し年5円（うち中間配当3円）といたします。

6. 役員報酬の返上について

今般の業績下方修正・減配という不本意な結果を真摯に受け止め、その経営責任を明確にするべく平成21年4月から6ヶ月間の取締役および執行役員の報酬を30%（社外取締役については10%）返上いたします。

7. 新たな「中期経営計画」(2009~2011年度)の策定について

昨年来の急激かつ世界的な景気減速などの環境変化に対し、当社グループとして迅速かつ的確に対応していくため、現行計画を前倒しで見直し、新たな中期経営計画を策定しております。

現在、当社が認識している経営課題および課題を解決するための個別戦略は、主に以下の通りです。

- 海外事業の再構築 : 地域と事業量の絞込み、外部人材の活用など
- 入手時リスク管理の徹底 : 与信管理の徹底、リスク分析・評価の徹底など
- 事業における選択と集中 : 環境分野への取組み強化、リニューアル市場への注力など
- 生産システムの改善 : 施工の効率化・品質向上のための技術開発など
- 財務体質の強化 : 株主資本の蓄積および有利子負債の削減など

以上の施策により、計画最終年度(2011年度)に下記の経営数値目標の達成を目指します。

	連 結	単 体
営業利益	470 億円	370 億円
経常利益	360 億円	300 億円
有利子負債	4,300 億円未満	3,000 億円未満
D/E レシオ	1.3 倍	1.0 倍

詳細につきましては、5月15日の決算発表時にお知らせすることを予定しております。

以 上